

## リニューアル： アマモ場水槽OPEN



瀬戸内海の生物の豊かさを支えるアマモ場を、当時の飼育展示部長であった現園長吉田による入魂により、水槽内に再現しました。



## アユモドキ譲り受け

瀬戸内海の生物の豊かさを支えるアマモ場を、当時の飼育展示部長であった現園長吉田による入魂により、水槽内に再現しました。

## リクガメ新しくsY



園長がカメの研究者ですと、良くも悪くもいろいろなカメが集まってきます。気が付くと世界で3番目に大きくなるリクガメであるケヅメリクガメが何頭も…。それらのリクガメたちを収容、展示するために、本館3階の屋上部分に、新しく飼育施設が作られました。

サハラ砂漠のそばで暮らすため、施設の塗装には数色の砂を実際に使い、また、昼間や夜間は砂に穴を掘って休憩するというケヅメリクガメの習性を生かすために、トーチカのような穴倉を用意しました。



## プールの中でイルカにタッチ

人気のふれあいイベント「イルカにタッチ」を夏休み限定でバージョンアップしました。参加者は膝まで水に入り、イルカと同じ空間で、その息づかいを感じながら、イルカに触れていただきました。イルカをより身近に感じることができる夏休みの人気イベントになりました。